

## 2 営繕業務について

---



静岡県公共建築推進協議会

### 「営繕」って何？

Q:「営繕(えいぜん)」とは？

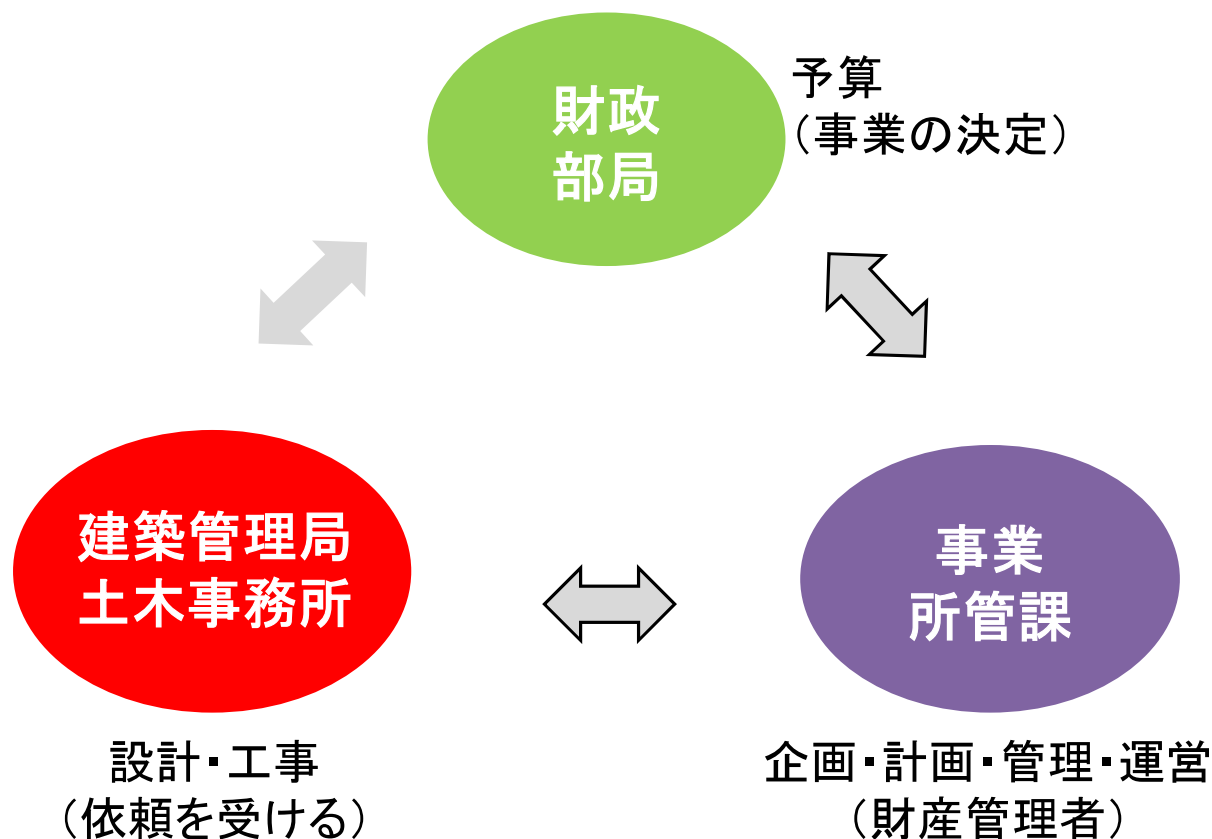
A:「建築物の営造と修繕」のことをいい、具体的には、建築物の新築、修繕、模様替えのことを指します。

「営繕」という言葉は、中国の春秋・戦国時代(770BC～221BC)の晋(?～376BC)の頃からあったもので、わが国では、西暦701年に制定された「大宝律令」において用いられた古い言葉の一つです。当時は、建物のほか道路、橋梁、船などの営造及び修繕のことを表し、現在よりも広い意味で用いられていた言葉であるとされ、営繕を司る職を造営職、木工寮と称していた。(国交省HPより)

Q:「営繕業務」とは？

A:庁内各部局から依頼を受けて公共建築物の整備を行うことである。

## 公共建築を巡る4者の役割(静岡県の場合)



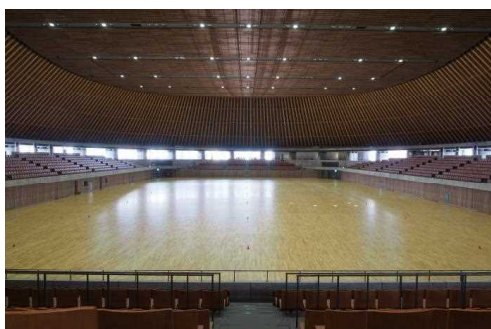
### 教育施設新築工事

県立高校、市立中学校、小学校など



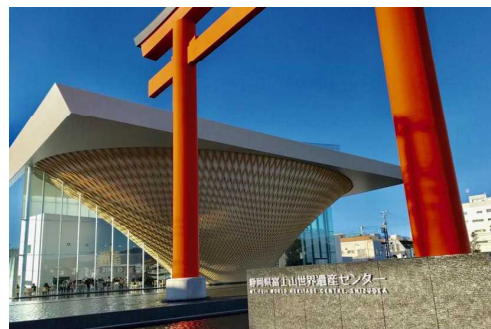
### スポーツ施設新築工事

体育館、水泳場、球技場など



### 文化施設新築工事

美術館、博物館、観光施設など



### 警察・消防署新築工事

警察署、交番、消防署など



## 屋上防水修繕工事



## 外壁修繕工事



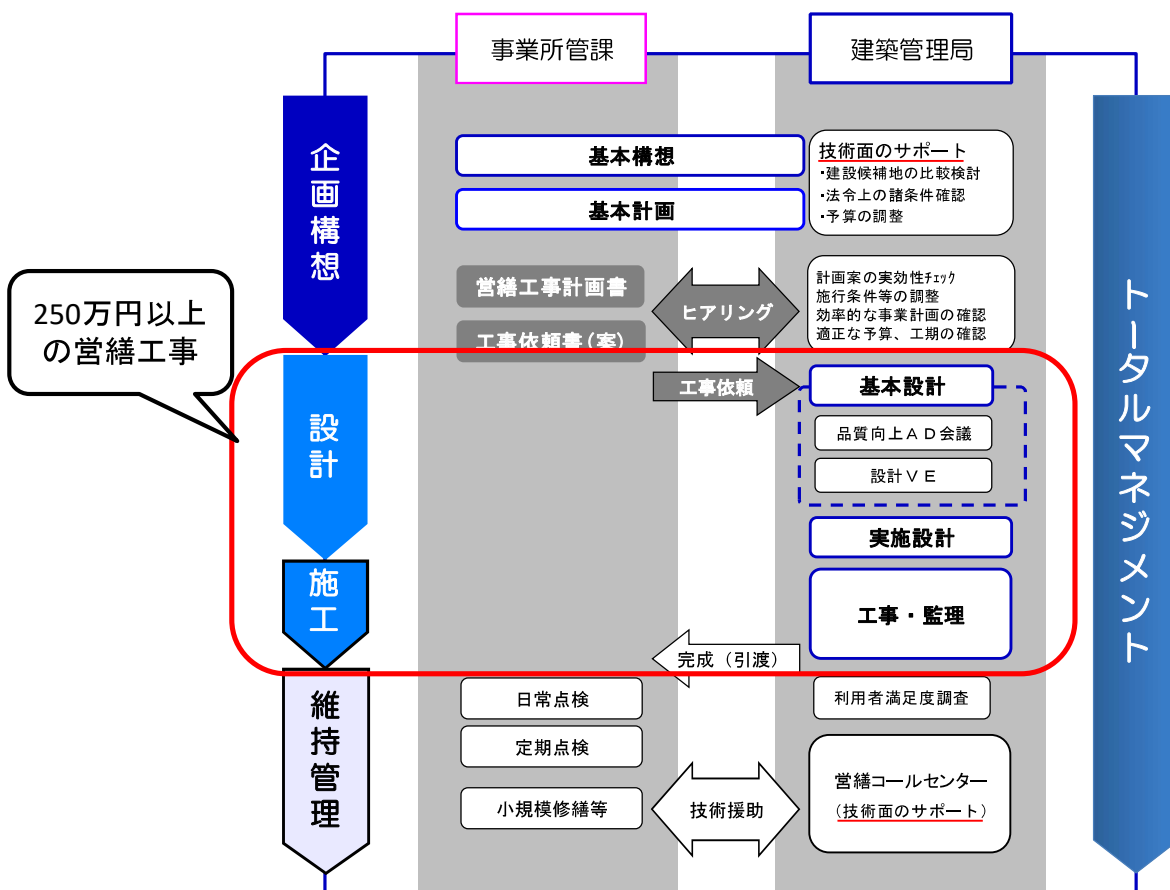
## 建物解体工事



## 耐震補強工事



## 営繕工事の流れ(静岡県の場合)



## 宮繕の主な業務

- 設計
  - － 設計業務委託の発注
  - － 設計業務委託の監督業務
- 工事監理
  - － 工事の発注
  - － 工事の監督業務、建築士法に基づく「工事監理業務」

## 宮繕の主な業務(その他)

- 地質調査

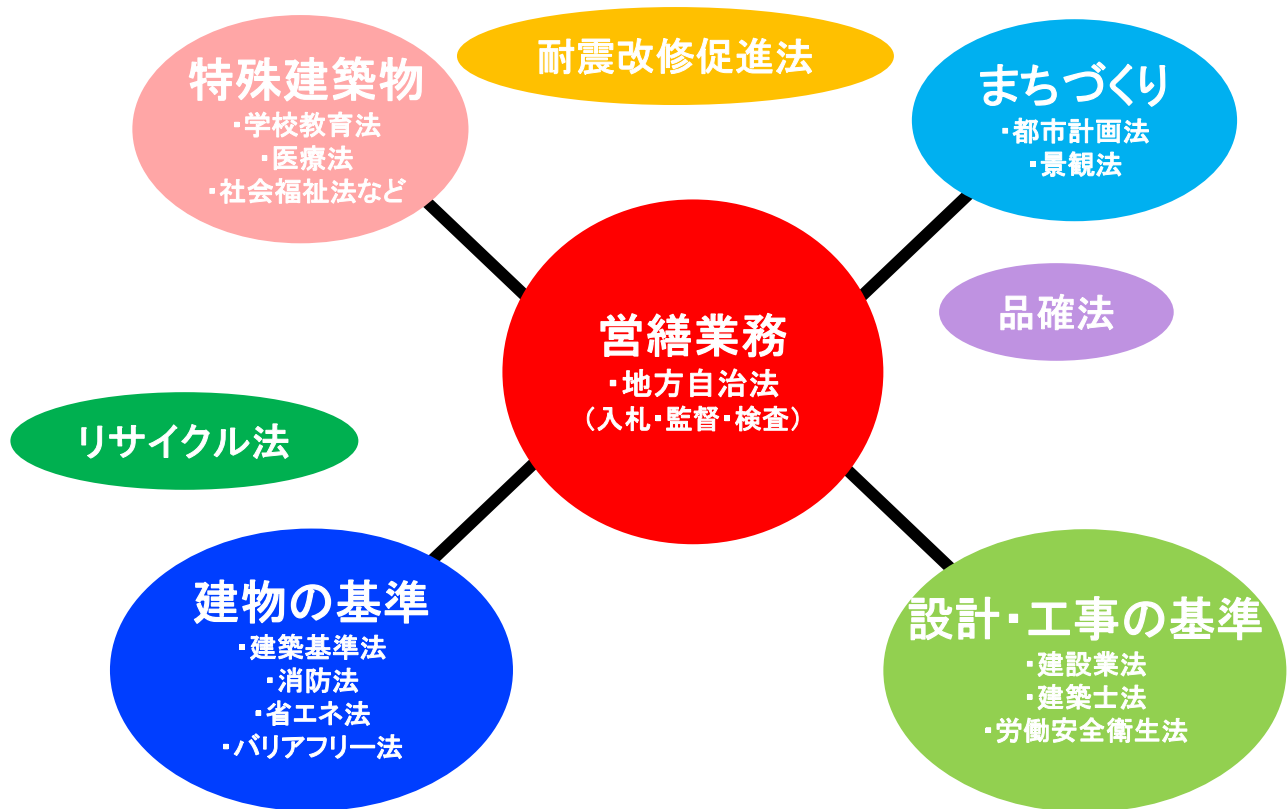
建物を建てる前に、その地盤がどの程度の重さに耐えられるかを調べる。

  - － 地質調査業務委託の監督業務
- 地盤変動調査

建物を解体する際、工事前と後で周囲の建物に損傷を起こしていないかを調べる。

  - － 地盤変動調査の監督業務
  - － 法対応(弁護士相談など)

# 業務に関する法令



# 業務に関する法令

## 地方自治法について

### 地方自治法第234条第1項

売買、賃借、請負その他の契約は、一般競争入札、指名競争入札、随意契約又はせり売りの方法により締結するものとする。

**公共工事・委託は原則として入札方式で受注者を選定し、業者と契約**

### 地方自治法第234条第3項

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって申込をした者を契約の相手方とする。

**原則:最低価格自動落札**

<例外>

低入札価格調査制度	(地方自治法施行令第167条の10第1項)
最低制限価格制度	( " 第167条の10第2項)
総合評価落札方式	( " 第167条の10の2)

### 地方自治法第234条の2第1項

地方公共団体が工事若しくは製造その他についての請負契約又は物件の買入れその他の契約を締結した場合においては、当該地方公共団体の職員は、政令の定めるところにより、契約の適正な履行を確保するため又は給付の完了(部分完了含む)の確認をするため、必要な監督又は検査をしなければならない。



# 業務に関する法令

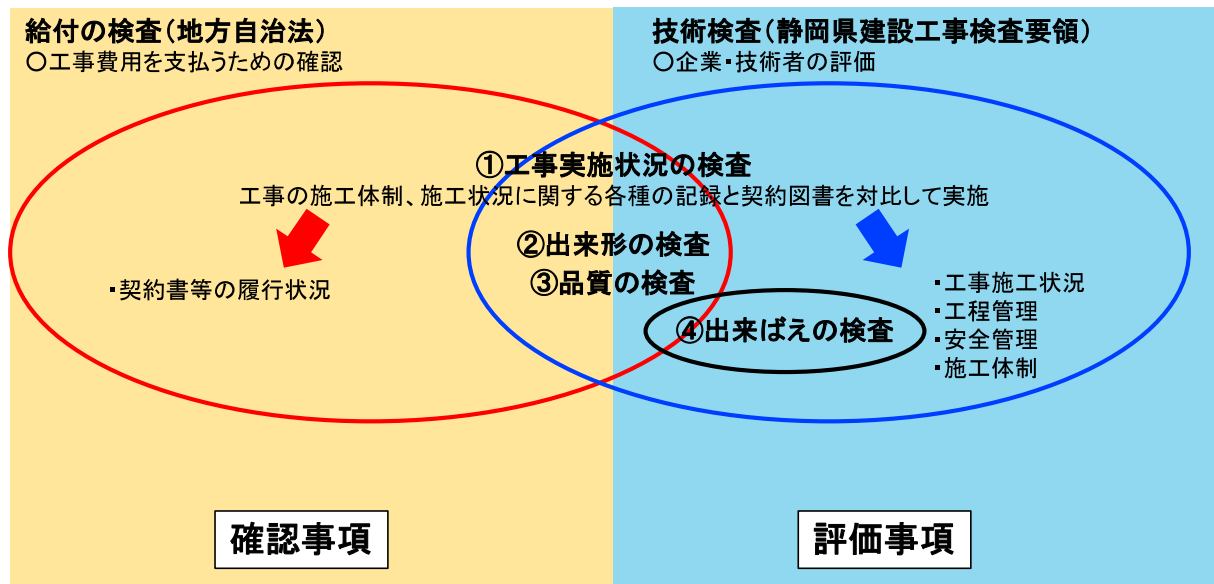
## 主な入札方式について

入札方式	概要	メリット	デメリット
制限付一般競争入札	一定の条件を満たした希望者全てを参加させる。価格で競う「標準型」と価格に加え、実績や技術力を評価する「総合評価型」がある。	・選定に発注者の意向が入る余地がなく、公平性が確保できる。	・不良、不適格業者が入札に参加することがある。
指名競争入札	特定の条件により発注者が指名した者同士で競争させ、落札者を決定する方式。	・一般競争入札に比べ、不良、不適格業者を排除することができる。	・指名業者が偏りがちになる恐れがある。 ・談合行為が起りやすくなる。
随意契約	競争の方式によらないで、任意の特定の相手方を選択し、契約の目的や性質が競争入札に適しない等やむを得ない時に用いる。	・発注者自らが、施工能力、信用のある者を選定できる。	・公平性が確保できない。
プロポーザル方式	建築設計を委託する上で最も適した「設計者(人)」を選ぶ方式。技術力や経験、プロジェクトに望む体制を評価する。	・発注者の意見や要望が反映しやすい。	・実績の無い企業が参加しにくい。 ・公平性、透明性確保に工夫が必要。
設計競争(コンペ)方式	複数の設計者からプロジェクトについての「設計案」の提出を求め、その中から最も良いものを選び、提案者を指名する方式。	・提案者は実績が無くても、提案内容が優れていれば選定の可能性がある。	・応募者や発注者の手間や経費がかかる。 ・選定時に専門的知見を要する。

# 業務に関する法令

## 工事検査について

工事検査には地方自治法上の検査(**給付の検査**)と、『静岡県建設工事検査要領』による工事の適正かつ能率的な施工の確保及び工事に関する技術水準の向上に資することを目的とした**技術検査**がある。



給付の検査と技術検査とは検査項目はほぼ重なるが、その観点は異なる。

# 業務に関する法令

## 入札談合等関与行為について

入札談合等関与行為防止法にて下記の行為が禁止されている。



談合の明示的な指示 (第1号:「事業者又は事業者団体に入札談合等を行わせること」)

例: 発注者(行政職員)が事業者の会合に出席し、事業者ごとの年間受注目標額を提示し、その目標を達成するように調整を指示した。



受注者に関する意向の表明 (第2号:「契約の相手方となるべき者をあらかじめ指名することその他特定の者を契約の相手方となるべき者として希望する旨の意向をあらかじめ教示し、又は示唆すること」)

例: 事業者の働きかけに応じ、発注者(行政職員)が受注者を指名、あるいは受注を希望する事業者名を教示した。



発注に係る秘密情報の漏洩 (第3号:「入札又は契約に関する情報のうち特定の事業者又は事業者団体が知ることによりこれらの者が入札談合等を行うことが容易となる情報であって秘密として管理されているものを特定の者に対して教示し、又は示唆すること」)

例: 事業者、第三者の働きかけに応じて、本来、事業者に対して公開していない予定価格を漏洩した。



特定の入札談合の幫助 (第4号:「特定の入札談合等に関し、事業者、事業者団体その他の者の明示若しくは黙示の依頼を受け、又はこれらの者に自ら働きかけ、かつ当該入札談合等を容易にする目的で、職務に反し、入札に参加する者として特定の者を指名し、又はその他の方法により、入札談合等を幫助すること」)

例: 指名競争入札において、事業者から依頼を受け、特定の事業者を入札参加者として指名した。